

通し番号	3962
------	------

分類番号	15-02-12-02
------	-------------

(成果情報名) 夏まきチンゲンサイの有望品種	
[要約] 直売等の主要な品目であるチンゲンサイの夏まき栽培においては、葉のカッピングや要素欠乏など盛夏時特有の障害も見られるなかで、「ニイハオ新1号」が総合的に優れ、「夏賞味」および「青武」がこれに次いだ。また、紙マルチの利用により品質が顕著に向上する。	
(実施機関・部名) 神奈川県農業総合研究所 生物資源部	連絡先 0463-58-0333

#### [背景・ねらい]

県下ではチンゲンサイは、春から秋まき栽培（3中～10下旬は種、4上～12下旬収穫）作型で約9ha程度されており、直売等の品目として主要な位置を占めている。周年需要に対して夏まき作型は欠かせないが、高温による葉のカッピングや要素欠乏など障害に強く、収量性の高い品種が求められている。最近、夏まき専用品種が多数育成されていることから、耐病性があり、収量性の高い品種を選定する特性検定試験をパイプハウスによる雨よけネット張り栽培で実施した。

#### [成果の内容・特徴]

- 1 高温による障害、形状等に対して品質が優れ、収量性も安定した品種として「ニイハオ新1号」が最も優良で、「夏賞味」および「青武」が次いで優れる。
- 2 紙マルチ被覆栽培を行うことにより、地温上昇抑制効果により収量品質が顕著に向上する。

#### [成果の活用面・留意点]

- 1 今回、耐病性等の項目は評価していない。
- 2 紙マルチはかん水などにより次第に劣化するが、収穫時期まで十分に使用できた。

[具体的データ]

表1 生育特性 (9月17~19日調査)

品種	株立率 %	障害の程度					外観 悪1-5良	揃い 悪1-5良	総合 評価
		カッパノガ 甚1-5少	尻張り 悪1-5良	尻づまり 悪1-5良	節間 広1-5狭	茎曲が 多1-5少			
青美	100	3.0	3.3	3.0	3.0	2.3	3.0	3.7	
夏華京	100	3.0	2.7	1.3	3.3	3.3	2.0	3.0	
夏賞味	100	3.0	4.0	3.7	3.0	3.7	3.7	4.0	
	95	1.3	3.3	2.0	3.0	2.0	2.7	3.7	
夏帝	100	3.3	3.7	2.0	3.0	3.3	3.0	3.3	
	100	2.3	2.7	2.7	3.7	2.0	2.7	3.0	
青武	100	3.0	4.0	3.0	4.3	3.0	4.0	3.7	
長陽	100	2.0	3.0	3.7	2.0	3.7	3.3	4.0	
敦煌	100	2.3	3.0	2.7	4.3	4.0	3.0	3.0	
	99	1.3	1.7	2.0	5.0	3.0	1.3	1.7	
華江	100	2.3	3.0	2.3	4.7	3.3	2.3	3.0	
長江	100	2.7	4.0	4.0	3.7	4.0	3.7	3.7	
一江	99	3.3	2.3	1.0	3.3	3.0	1.0	3.0	
N P - 6	99	4.0	3.7	3.3	3.3	3.0	3.7	3.7	
二八材新1号	100	4.0	4.3	4.3	4.0	3.3	4.3	4.7	
	97	3.7	3.3	4.0	3.7	3.3	3.7	2.7	

各品種3反復の平均値を示した(数値が大きいほど評価は高い)。■は黒マルチ区。黒マルチ区の「長陽」、「敦煌」でチップバースが観察された。

表2 収穫物特性 (9月16日調査)

品種	地上部重 g (%)	調製重 g	株基 部幅 cm	葉数 枚	茎長 cm	最大葉の				
						葉長 cm	葉身長 cm	葉身幅 cm	葉柄幅 cm	葉色 SPAD
青美	88(16)	75	4.6	5.1	3.5	26.9	17.6	13.9	3.2	34.7
夏華京	62(35)	55	4.0	7.4	4.6	22.7	15.4	9.9	2.4	37.0
夏賞味	86(32)	78	5.1	8.7	7.4	22.5	15.8	9.6	2.8	36.8
	72(26)	60	4.8	8.6	7.8	20.1	14.2	9.1	2.4	39.0
夏帝	75(21)	66	4.6	9.2	3.1	21.8	14.6	9.6	2.6	37.4
	59(21)	50	4.2	9.7	3.2	19.8	12.8	9.1	2.2	41.4
青武	95(21)	83	4.6	6.3	3.9	26.0	17.1	12.1	3.1	36.3
長陽	104(18)	94	4.9	8.3	7.7	23.0	16.2	11.3	3.0	34.9
敦煌	96(22)	86	4.9	8.9	5.1	23.8	17.0	9.8	2.7	37.4
	61(35)	51	4.1	7.5	5.3	20.9	14.3	8.5	2.2	41.6
華江	79(23)	68	4.5	9.2	5.2	21.2	14.3	9.1	2.5	39.8
長江	106(34)	91	4.8	6.9	4.1	22.9	16.3	11.7	3.1	34.6
一江	101(25)	90	6.0	8.3	3.4	23.8	16.8	9.9	3.2	32.3
N P - 6	100(16)	89	5.1	9.4	6.0	23.2	16.7	11.2	2.8	35.4
二八材新1号	100(24)	88	5.2	7.2	4.8	24.0	16.3	11.2	3.0	35.6
	87(28)	72	4.8	7.0	4.5	22.8	15.6	10.8	2.8	39.6

各品種5株×3反復を調査。■は黒マルチ区、他は紙マルチ区。( )内は変動係数を示す。

[資料名]平成15年度試験研究成績書(野菜)

[研究課題名]夏まきチンゲンサイの品種特性検定試験

[研究期間]平成15年度

[研究者担当名]河田隆弘